

木馬会会報 (第44号)

＊有馬記念特集＊



95/12/22

～木馬達の予想～

本誌 TP

ヒシバケボノは強かった。今後も楽しみたい。ところでなんなんだあのサクラキャンドルの惨敗ぶりは。納得いかねーよ。小島！境！

有馬記念

◎…ヒシアマゾン ○…ナリタブライアン ▲…ジェニュイン

△…サクラチトセオー、タイキブリザード、マヤノトップガン、ゴーゴーゼット

～予想者の屁理屈～

僕のヒシアマゾン、こんなに立派になって…。何と美しい馬なんだ。天馬といっても過言ではあるまい。厩舎関係者が言うようにこの馬に女傑というニックネームは似合わない。女優にたとえればマドンナやエリザベス・テイラーではなく、美しいが芯の強さを持ったグレース・ケリーやイングリット・バーグマンといった感じだ。なんにしろ、最後になってこの馬を裏切ることはいらないし、裏切る理由もない。確かに追い込み一辺倒の脚質だが、12頭立てなら紛れはない。ジャパンカップも勝たなかったのがよい。去年の有馬のように実力馬（ブライアン）に4角で大きく離されるようなことさえなければ勝てる。ただし、今度は小回り中山。秋4戦目の目にみえない疲れもなきにしもあらず。ジャパンカップほど堅いとはいえない。しかし数々の記録、常識を覆してきた馬。愛するものと心中するクリスマスもまた趣があるというもの。

アマゾンに勝てるのはやはりブライアンをおいて他にない。天皇賞、ジャパンカップと大きく負けているわけではなく、レースっぷりもよくなっている。元々ダービーでの口向きの悪さから左回りはあまり得意ではないと思っいるし、中間も順調に追っている。4角スパートのレースで勝ちきるだけの能力を持っているのはこの馬だけ。

単穴ジェニュイン。距離が云々言われているが、ダービー2着があるように実際長距離でだめだったわけではない。確かに2000がベストとは思いますが、今回の少頭数、逃げ馬不在なら小回り、鞍上岡部で2500以上ならなせる。実際連対をはずしたのは重馬場の毎日王冠だけと極めて堅実であり、こういう馬は勝負根性もあり大崩れはないタイプ。ブライアンが伸びないときの1番手となろう。

その他は一寸差があると思う。チトセオーはSペースになるはずなので、小島が天皇賞のような乗り方さえすればきてもおかしくはない。ブリザードは何といっても重賞未勝利馬。GI2着があるのでロイスアンドロイスよりは強いジリ脚だが、こういうタイプは勝負根性がそこそこしかないのだ。鞍上が変更になったのも減点材料。マヤノは菊花賞後の調教の緩さがどうも気になる。直前まで出走を迷うようならいらぬだろう。ゴーゴーゼッ

トはGIでは役者不足。マヤノとゴーゴーは7頭まで挙げられるから書いただけ。実際はその他5頭の勝負と見る。

最後はヒシアマゾンとクリスマスプレゼントの交換。僕が当たり馬券をプレゼントし、彼女は現金をプレゼントしてくれるはずだ。

さて、今週の特別レースは面白いのが多いので、ポイント解説しよう。

フェアリ－S(土曜、中山)

シーズグレイス、タイキフォレスト、ホクトペンダント、マックスロゼの4頭立てクリスマスS(土曜、中山)

プライムステージ鉄板。相手はシンコウキング、スーパーライセンス、メイショウユウシ

ラジオたんぱ杯3歳S(土曜、阪神)

イシノサンデー鉄板。相手は手広くエイシンコンカード、セイントリファール、タイキフォーチュン、ダンスインザダーク、ヤマニンマテオール。タイキとダンスはインチキ臭いので面白い。

グットラックハンデ(日曜、中山)

ヘナジョウグンとテンシンランマンを信じちゃいかん。

ホークフルS(日曜、中山)

メイショウエガキからサクラスピードオー、ロイヤルタッチへ2点。鉄板。

フェアウェルS(日曜、中山)

トキオフェニックス鉄板。相手は人気薄へ。

忘年会は久しぶりにおいしく酒を飲んだ感じがした。先週はあまりに固いレースが多く、7戦3勝のくせにマンズずり。悲しかった。途中でチャリンコのタイヤがパンクするし、散々だった。来年はしばらく中山開催がないので今週大金を投入する予定。現在の回収率80.2%。

予想“へな”ってゴメンネ

絶対 岡部 ジェニュインだ。

以上
一年間お疲れ様でした。

何たってジェニュイン!

◎…ジェニュイン

○…アイリッシュダンス

△…タイキブリザード、ヒシアマゾン、ナリタブライアン、サクラチトセオー
ゴーゴーゼット、ロイスアンドロイス

若い人達はもうご存じないかもしれませんが、昔やはり社台の馬で、ダイナガリバーという馬がいました。昭和61年のダービー馬（その前は、シリウスシンボリ、その前々はシンボリルドルフ、その前々はミスターシービー）で、最近種馬で頑張っています。ノーザンテースト産駒で4歳2月の共同通信杯に勝ち、皐月賞で人気になりながら、8着惨敗しましたが、ダービーを増沢騎手で先行粘って制覇しました（その時の2着はグランパスドリームという馬で、複勝1180円を取りました）。

僕は、ジェニュインを見る度に、ダイナガリバーのあの顔半分を占める白い顔（芦毛ではないのだが）を思い出します。つまり、イメージ、雰囲気、スタイル、出目がダイナガリバーとよく似ているわけです。

そういえば、ガリバー君も菊花賞は2着でしたが、有馬記念は4歳馬ながら勝ちました（もちろん年度代表馬です）。その時は、同じ社台のギャロップダイナ（希代のクセ馬。やはりノーザン産駒）をヒモに連れて、大穴をあけました。

ということで、ジェニュイン・アイリッシュダンスを本線で今年の競馬を締め括ろうと思います。

トウインクルダンディの予想

有馬記念

◎サクラチトセオー ○タイキブリザード ▲ヒシアマゾン

△アイルトンシンボリ、ゴーゴーゼット、ナリタブライアン、ジェニュイン

今年最後に私が信じたこと

「サクラの引退レースと小島太の風車ムチ」

予走者 四国の井崎

火曜日は木馬会のみなさんにお会いできて嬉しかったです。今度は競馬場（東京、中山、大井）へ一緒に行きたいものです。今後ともよろしく。

スプリンターSは◎～◎決着でスッキリ。この勢いで有馬に挑戦！。

今週は今年最後なのでたくさん書かせていただきます。

有馬記念

◎…ナリタブライアン ◎…ジェニュイン

△…ヒシアマゾン、マヤノトップガン、サクラチトセオー

昨年4才で1、2着のナリタブライアンとヒシアマゾン。強力2頭を負かすとしては4才馬しか考えられない。予想印は結果的にはG1馬5頭についてしまった。

Gチャンネルでしっかり調教を見た。1番良かったのはジェニュイン。走るのが楽しいという走りっぷり。完全に一皮むけた感じだ。サンデーサイレンスの嵐が最後まで吹く1995年になるかも知れない。岡部も自信をもってブリザードよりジェニュインを選択。雨が降って重馬場にならない限り好走できそう。フジキセキが抜けたあとの馬だからどうしても強いというイメージが出ていないが、最近急激に力をつけている。4才で天皇証2着からの有馬勝利のステップはオグリキャップと同じ（オグリはJC3着をはさむが）。騎手も岡部様だ。

ナリタブライアンの調教は武の2発の左ムチがゴール前で入った。ここ2走、彼本来の直線の伸びが見られていない。歯がゆい思いのムチ2発の叱咤激励である。これに応じて今回の追い切りは良かったと思う。ナリタブライアン本命は前から宣言しており、下ろす訳にはいかない。右回りに変わること期待する。そもそもブライアンは叩き良化型のタフな馬である。坂路調教も中間できているし不安はない。イナリワン、オグリキャップ、トウカイテイオーらのG1復活劇を見せてくれ。それも3馬身差をつけての圧勝まで期待してしまう。

馬券はダブル本命の単勝と連勝を重視。

忘年会ではやはり1番人気だったヒシアマゾン。昨年は無印にして痛い目にあった。一応3番手の評価としているが、ほとんど押さえまでの気持ち。今回は1番人気の重圧は尋常ではなからう。最近JCの激走馬は有馬で1人気しては敗れている。H2年のオグリ、H4年のトウカイテイオー、H5年のレガシーワールドだ。アマゾンちゃんも残念だが同じ運命になってしまうでしょう。JCで連対し有馬でも連対したカツラギエース、シンボリルドルフ、タマモクロスは、ともに走破タイムが遅く疲れが軽かったと言える。敗れた前記3頭は2分25秒を切った激戦だった。ヒシアマゾンも2分24秒8でカー杯追い込んでしまっている。オグリ、レガシーと同じ5着じゃなからうか？

なんたって4才馬の活躍が目立つ有馬記念。2年連続勝利の菊花賞馬マヤノトップガンには印を打たざるを得ない。リードユーホーやユウワジェームスが連対するぐらいなんだから、なんならイブキタモンヤグラまできてみい。私は豆券で4才馬のBOX馬券は買っておきます。馬券の鉄人の投票なら大きな狙い目だ。

サクラチトセオーは昨年の有馬で狙って4角見せ場も直線伸びず、距離の限界を感じたものだった。昨年と同じ乗り方ならここでも4着がいいところだろう。ただし、思い切り辛抱して安田記念や天皇賞のように直線だけにかければアンバーシャダイを差し切ったヒカリデュールのようなことが万一起こるかも知れない。

タイキブリザード、ロイスアンドロイスの調教では併せた方のタイキパイソンとスーパーライセンスが絶好の動きであったので、そちらの方が狙えるということを注記しておきます。

ラジオたんぱ杯3歳S

結構レベルが高く、未知の魅力という点からはこのレースはおもしろそうである。気合いを入れて分析・検討してみる。

若駒の場合、全てのレースを見ていないのでタイム分析が重要となる。ただし、距離が長いので不確定性が大きくなるのが難点だが、それは自分なりの判断で補うこととしよう。古馬500万クラス以上の時計を計示しているのは以下のとおり。

A A タイキフォーチュン、セイントリファール、ナムライナズマ

A イシノサンデー、ロングシコウテイ、エイシンコンカード

C ダンスインザダーク、ロイヤルスズカ、ヤマニンメテオール

タイム分析をしてビックラこいた。朝日杯の時計が超優秀。古馬1500万クラスを凌ぐものでバブルガムフェローはほんとに有望である。同レース4着だったセイントリファールがここでは最上位になっている（どうも出ないようだ）。

馬勝ちの時計としてはCの2頭は出色である。2頭ともレースを見ているが素晴らしいものだった。ただ、ダンスは異常人気しそうでイヤダナー。

タイムを横に見ながら、調教ビデオの評価を加えて、5頭をピックアップしBOXだ。

◎…イシノサンデー サンデーサイレンスだ。バブルガムに続け。ただ朝日杯を使わなかったのが不満だ。

○…タイキフォーチュン 時計1番。2000m経験も強み。逆転も。

▲ ダンスインザダーク 調教ではまだ幼稚なところを見せているのが心配。
ダービーに間に合えばよい。

△…ロイヤルスズカ 新馬の勝ちっぷりが見事。人気薄なら狙い目だ。

△…ロングシコウテイ 今年はアンバーシャダイの子がよく走っている。真価問う。

フェアリーS

なんたって短距離なので時計分析主体でいける。ここはダブル本命で狙ってみましょう。

◎…ホクトペンダント ◎…アイアムザウィナー

△…シーズグレイス、タイキフォレスト、マックスロゼ、アサクサメデリン

予想者 覆面デスラー

有馬記念

◎ジェニユイン

○ナリタブライアン

▲ヒシアマゾン

△タイキブリザード、ゴーゴージェット、カネツクロス

メンバーをみると、一級どころがそろった感じだが、馬券的にはあまり面白くない。それは、アマゾン、ブライアン、ジェニユイン、チトセオーといった人気どころが強すぎるからでなく、いずれも死角をもっていて、普通だったら何とか切り捨てたいと思うからだ。アマゾンは7月からもう5戦目のローテとジャパンC最先着馬はないとのジंकスが気になるし、ブライアンは追い切りでは各紙A評価しているものの、レースで復調するか疑問、ジェニユインには距離の不安、チトセオーは2走続けて好走したことがない。ところが過去の実績やデータ、中間状況を見ると、人気どころを差し置いて、筆者好みのゴーゴージェットやカネツクロスがくる気もしない。（両馬とも前走はGⅡ、前走GⅡの馬はデータの的には苦しい）
ということで、個人的な思い入れをなくして、プロの目で予想すると…

本命はジェニユイン。競争馬は5才秋がピークといわれるが、現代競馬は4才秋がピークといってもいい。今年の4才の中でも完成度の高さ、天皇賞後の余裕のローテ、岡部先生の手腕に◎。対抗にブライアン。有馬は復活とか何とかいうわれるが、意外とこのレースは甘チャンのレースかもしれない。右回りへのコース変りと叩き3走目に期待して○。アマゾンは実力は牡馬以上を認めつつ夏からのローテを理由に▲まで。引退レースのチトセオーは、かつての1着・6着の繰返しにみられたように、連続して好走したためしがなく“消し”。

押さえに、展開恵まれそうなタイキブリザード、好みのゴーゴージェット、カネツクロス。

今年最後の会報となりました。だんだんと寄稿する予想者が決まってきたのはさみしいですが、皆さんの事情もあるので仕方がないことでしょう。さて、次号になりますが、1月19日発行、AJC杯、日経新春杯特集としたいと思いますのでよろしくお願ひします。それでは皆さん、メリークリスマス！そしてよい御年を。

第4回 有馬記念

21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
					ロイス アンドロイス	マーベラス クラウン	マヤノ トップガン	ホッカイル ソー	ヒシアマ ゾン	ナリタブ ライアン	ナイス ネイチャ	タイキ ブリザード	ステージ チャンプ	ジェニ ユイン	サクラ チトセオー	ゴー ゴゼット	カネツ クロス	イブキ タモンヤ グラ	アイル トンシン ボリ	アイリ ツシユ ダンス	馬名
							△		◎	○		△		▲	△	△					TP
									△	△		△		◎	△	△					へなりん
							△		△	◎				◎	△						四国の井崎
					△				▲	○		△		◎		△					覆面デスラー
																					ナワのラッキー
									▲	△		○		△	◎	△			△		トウインガルダンディ
																					ラッキー
					△				○	▲				◎	△			△		△	ミスターX
					△				△	△		△		◎	△	△				○	メーブルズ
					△				◎	○		△		▲	△						おけらくん
					△				△	○		▲		◎				△			YO
							△		○			▲			◎				△		ジュワイヨクチュール

	マイル	J	C	阪	牝	朝日	ス	有馬	桜花	皐月	天春	安田	ホク	ス	優駿	宝塚	天秋	菊花	リ	女	マイル	J	C	阪	牝	朝日	ス
TP	○	◎		○	○				◎						○						◎						○
へなりん	○			○	○		○	○							○	○											○
四国の井崎	○						○						○		○				☆							○	○
覆面デスラー	○						○			◎			○		○												○
ナワのラッキー					○	○							○		○				☆								
トウインガルダンディ						○							○				○								○	○	
ラッキー	○					○									○	○											
ミスターX	○								◎						○												
メーブルズ											◎				○										○		
おけらくん											◎				○												○
YO	○						○								○												
ジュワイヨクチュール	○					○									○												

○...~20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~